

## 研究課題名：好酸球性胃腸炎の内視鏡所見に関する検討

### 1. 研究の対象

2011年4月1日～2021年3月31日まで、当院で好酸球性胃腸炎または疑いと診断され、かつ上部内視鏡検査、下部内視鏡検査、小腸カプセル内視鏡検査、小腸ダブルバルーン内視鏡検査のいずれかを施行された方

### 2. 研究目的・方法

稀な疾患である好酸球性胃腸炎の診断能向上のため、内視鏡所見の特徴について検討いたします。

研究期間：倫理審査委員会承認日 ～ 西暦 2024年3月31日

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

内視鏡検査データ、血液検査データ、診療記録を利用します。

※患者さん個人が特定できる情報は研究には利用しません。また、研究データ上にも残りませんので、本研究から患者さんの個人情報が流出することはありません。なお、研究の成果を公表するときにおいても個人情報が漏出することはありませんので、患者さんに危険や不利益が生じることはありません。

### 4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

### 5. 研究組織

山形大学医学部附属病院 阿部靖彦

秋田大学医学部附属病院 飯島克則、松橋保

大崎市民病院	大矢内幹
仙台医療センター	荒誠之
仙台市立病院	川村昌司、野村栄樹
JR 仙台病院	菊地亮介
東北大学病院	小池智幸、八田和久、齊藤真弘
東北労災病院	大原秀一、近藤穰
みやぎ県南中核病院	阿曾沼祥
宮城県立がんセンター	岩井渉
山形市立病院	黒木美智雄、東海林正邦

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

宮城県立がんセンター 治験・臨床研究管理室 倫理審査委員会担当  
〒981 - 1293 宮城県名取市愛島塩手字野田山 47 の 1  
TEL 022-384-3151（代表）（内線 974）

研究責任者：宮城県立がんセンター 消化器内科 岩井渉

研究代表者：山形大学医学部附属病院 光学医療診療部 阿部靖彦